

No.	施策・事務事業の区分		事の 務方 事向 業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分 No.	施策名及び事務事業名		
1	25	共に歩む社会づくりの推進		<p>【目標達成度】成果を上げている部分もあるが、課題も多い。</p> <p>【課題認識・評価】心の問題であり評価し難い施策であるが、評価のやり方について検討が必要。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人に対する対応、男女共同参画、学校教育等について、さらに意識改革を図ることが必要。 現在の成果指標で評価することは難しいため、具体的な行動の有無等で判断できるアンケートの設問を考慮願いたい。
2	41	災害対策の推進		<p>【目標達成度】取組は進んでいるが、成果はあまり上がっていない。</p> <p>【課題認識・評価】一義的には、災害に備えている市民の割合を上げることが必要。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な対策が市民に分かりやすくなるよう事務事業の整理が必要と考える。 災害予防と被災後の対策を分けて考えることが必要。 関係団体の役割分担を明確にする必要がある。
3	44-05	災害対策事業	拡大	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の住民支援システム構築を進められたい。 防災行政無線のデジタル化の準備を進められたい。 上位成果指標は、「緊急情報が市民に素早く正確に伝わる割合」を検討願いたい(事務事業No.44-04を含む)。 事務事業名は、事業内容が分かるものを検討願いたい。
4	44-08	住宅倒壊防止対策事業	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> 耐震改修工事の実施件数が少ない。高齢化や経済的な要因なども考えられるが、原因を分析して対策を講ずると共に、さらなる啓発にも努められたい。
5	42	交通安全の推進		<p>【目標達成度】一定の成果を上げている。</p> <p>【課題認識・評価】事故件数低減のため、どのような方策を実施したかを明確にすべき。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者が関係する事故が多いことから、福祉部門を含めた対策が必要ではないか。 自転車に対する交通安全対策を進められたい。

No.	施策・事務事業の区分		事 務 方 向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分 No.	施策名及び事務事業名		
6	43	地域安全の推進		<p>【目標達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・反社会的組織対策、特殊詐欺、不審者・不審火対策をまちづくり組織とも連携して進められたい。 ・社会不安が増大する中、市民への情報提供を行うと共に、迅速な対応を図られたい。</p>
7	53	環境汚染の防止		<p>【目標達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・リニア関連工事に伴う環境保全や、湧水減水への万全の対策をとられたい。 ・中小河川等の環境対策について、環境マネジメントに取組む企業やまちづくり団体とも連携して取組まれたい。</p>
8	54	自然とのふれあいと環境学習の推進		<p>【目標達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】何をもって「自然とのふれあい」とするかが、やや不明確。 ・「自然とのふれあい」をイベント等に求めて良いのか不明確で、意識向上が図られたのか判断が難しい。 ・自然とのふれあいには、「感動」が大切と考える。子どもと共に広い世代に向けた取組が求められる。</p>
9	55	日常的な環境負荷低減活動の展開		<p>【目標達成度】成果を上げている。【課題認識・評価】正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】貢献している。 ・子供の環境学習、農業分野における環境配慮に対する取組を進められたい。 ・旧飯田測候所の活用等、環境情報の発信を進められたい。</p>
10	56	廃棄物の減量と適正処理		<p>【目標達成度】一定の成果を上げているが、目標に対しては更に努力が必用。 【課題認識・評価】概ね正しい。【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・新しいクリーンセンターの稼働に向けて、分別等の意識レベルの低下をきたさぬよう周知されたい。 ・廃棄物減量化に向け、再資源化(リユース、リデュース、リサイクルの推進)を含めた具体的な対策を検討願いたい。 ・適正処理については、色付き瓶等引き取り手のない廃棄物に重点を置いて対応願いたい。 ・ごみ出し困難者への対策を検討願いたい。</p>

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事業 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
11	不法投棄対策事業		19-29	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・「ポイ捨て禁止条例」の周知を進められたい。 ・改革提案に「新たな取り組みを行い」とあるが、これを具体的に明確化して取り組まれたい。
12	社会の低炭素化の推進		57		<p>【目標達成度】一定の成果を上げているが、直近の指標データが未確定であり評価し難い。</p> <p>【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小沢川の小水力発電事業は、重点事業として取り組まれたい。 ・地域環境権条例の実効性を上げられるよう取り組まれたい。 ・太陽光発電システムについて、蓄電設備に関する調査研究に取り組まれたい。 ・木質バイオマスについては難しい課題もあるが、更なる取組が必要である。
13	地域情報・課題の相互理解の推進		71		<p>【目標達成度】指標から見ると成果が上がっているとは言えない。</p> <p>【課題認識・評価】地域の情報共有は一定程度進んだ。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】有効な事業の方向性が明確となっていない。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来から努力をしてきたが、今までのやり方では成果を上げることは難しい。必要性を検証しながら自治基本条例に基づいた対策を検討されたい。
14	自律に向けた自治組織の向上		72		<p>【目標達成度】努力はしているが、全体からすると成果を上げているとは言えない。</p> <p>【課題認識・評価】まちづくり活動への参加者増に関しては、一定の評価ができるが、その実態を精査する必要がある。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの地域のために自ら活動することが自治活動の原点であり、ここに立ち戻って考えないと自律した住民活動にならない。

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事向 業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
15	地域自治組織運営事業		14-01	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・自治基本条例に立ち戻って、自治組織のあり方を検証しながら今一度自分たちのまちづくりを見直すことが必要と考える。
16	交流による高付加価値化・国際化の推進		81		<p>【目標達成度】目的がはっきりしない部分があるが、指標に対してはある程度成果を上げている。</p> <p>【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しいと考えられるが、高付加価値化の効果を市民に分かりやすく説明する必要がある。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AVIAMA総会の開催を契機とした国際化の取組を進められたい。 ・学輪IIDAの参加大学に飯田ブランドを高める研究を依頼する取組を進められたい。 ・ブランディングでは、テーマを絞って進める必要がある。
17	三遠南信・中京圏の連携推進		82		<p>【目標達成度】成果を上げているとは言えない。</p> <p>【課題認識・評価】行政間の交流はあるが、市民の交流は進んでいない。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流人口の増加に向けた取組が必要。 ・中学生の交流等では成果があるが、将来に向け若年層の交流を進められたい。 ・成果指標では、交流が必要と思う市民の割合(71.4%)に対して、交流に参加している市民(10.5%)のギャップが大きいので、具体的な事業の実施により解消に努められたい。
18	中山間地域振興の推進		85		<p>【目標達成度】一定の成果を上げているが、人口減少に歯止めがかかっていない。</p> <p>【課題認識・評価】事務事業は実施されたが、総合的にはあまり進んでいない。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域振興計画の進捗状況の検証と見直しが必要と考える。 ・地域おこし協力隊等さらなる地域活性化の支援に取り組まれたい。 ・交流人口の増加に向けた体験交流のため、施設整備や魅力強化に取り組まれたい。 ・地域振興住宅の用地確保のため、迅速な事務処理に配慮願いたい。

No.	施策・事務事業の区分		事の務方事業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分No.	施策名及び事務事業名		
19	91	市民参画による共同の推進		<p>【目標達成度】成果を上げているとは言えない。 【課題認識・評価】目標に対して指標の数値が低く、対策が難しい。 【事務事業の組み立ての方向性】具体的な対策が不十分 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・機会の設定はある程度行われているが、参加者の固定化が懸念される。広い範囲の市民が自主的に参加できるような取組が必要。</p>
20	14-19	総合的な空き家対策事業	やり方改善	<ul style="list-style-type: none"> ・現状把握を進められたい。 ・職員体制の強化を検討願いたい。 ・空き屋の解消に向けた制度について、さらに検討願いたい。
21	92	情報共有の推進		<p>【目標達成度】一定の成果を上げているが、リニア計画については、不十分と感じる市民が多い。 【課題認識・評価】概ね正しい。【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・情報発信と情報公開に更に取り組まれない。 ・ICTの活用により若年層を対象とした情報共有に努められたい。 ・リニア計画に関する市からの情報が不足していると感じている市民が多いため、情報の提供に努められたい。</p>
22	14-19	広報広聴事業(旧広報発行事業)	拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・リニア時代に向け、シティプロモーション事業は極めて重要な事業と考える。実施体制や事務事業の組み立て方を含めて検討し、重点を置いて取り組まれない。 ・広聴事業については、市民に身近な対応となるよう努められたい。
23	93	良質な行政サービスの提供		<p>【目標達成度】成果を上げているとは言えない。【課題認識・評価】あまり進まなかった。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・行政サービスに関して市民から厳しい意見もあるため、「全職員コンシェルジュ宣言」の取組をさらに進められたい。 ・職員意識の改革や人間形成、業務能力の向上のため、目的を明確にした職員研修を充実されたい。 ・来庁市民へのアンケート調査を実施して業務改善の参考にすることを検討されたい。</p>

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事向 業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
24	効率的、効果的な行財政運営		94		<p>【目標達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設マネジメントの実施計画については、丁寧に説明を行い、市民の意見を聞きながら進められたい。 ・行政評価は、適正な評価を行うための指標設定と状況把握に努め、PDCAサイクルが機能するよう配慮されたい。 ・監査については、実施件数ではなく指摘件数や効果を評価し、適正な市政運営に努められたい。 ・職員配置については、単なる数の議論に終わることなく適正配置に努め、市民に信頼される行政運営を行われたい。
評価 対象 数	施策	18	・6事務事業の方向性 「拡大」……………2 (No.3・22) 「やり方改善」…4 (No.4・11・15・20) 「現状維持」……0 「縮小」……………0 「廃止」……………0		
	事務事業	6			
	計	24			